

さがわちく 笹川地区における

あたら がっこう けんとうかいぎ 2016 新しい学校づくり検討会議たより



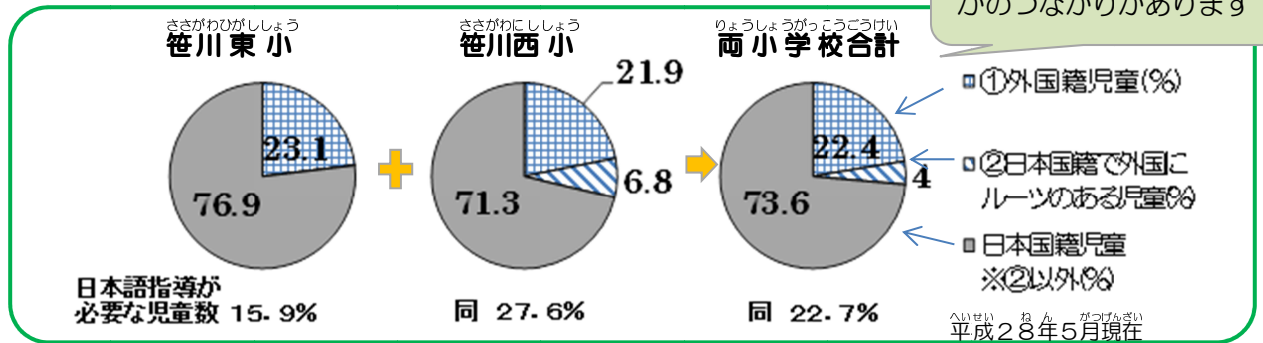
平成28年9月

さがわちく 笹川地区における

あたら がっこう けんとうかいぎ はつこう
新しい学校づくり検討会議 発行

7月25日に、第4回笹川地区における新しい学校づくり検討会議を開催しました。今回は新しい学校のカリキュラムや、人権尊重や共生の視点から考える指導体制などについて、話し合いました。

げんざい じどう うちわけ たぶんかきょうせい がっこう 現在の児童の内訳と多文化共生の学校づくり



文化の異なる子どもたちがともに学んでいることは、笹川の強みです。多様な文化や生活習慣をもつ仲間がともに小中学校で学習・生活することは、自分の過ごしているまちに誇りを持つことにつながります。



私には、私になかった素直な考え方や生活様式を教えてくれた外国の友だちがいます

私には、卒業してからも困ったときに助けてくれる日本の友だちがいます



とうごう ばあい がっこうきぼ しどうたいせい 統合した場合の学校規模と指導体制

平成28年5月現在の人数をもとに

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
笹川西小	41	47	49	47	39	41	264
笹川東小	26	22	32	42	32	35	189
計	67	69	81	89	71	76	453
学級数	3	2	3	3	2	2	15

1学年40人以下で単学級だった学年がなくなり、各学年2~3学級の編制となります

1学年の2~3学級を5~6つのコースに分けて、習熟度に合わせた人数構成と教員配置を行うなど、指導体制の幅が広がります。また外国人児童への対応として、現在2校に配置している適応指導員・初期日本語指導員などを、統合によって一か所にまとめることができるため、より充実した指導・支援が可能になります。

おもな意見

- 保護者が心配なく子どもの教育に取り組めるよう、多文化共生モデル地区にふさわしい教員増員を。
- 外国人保護者を交えて、こんな学校にしたいという話を話し合う場があってもよい。
- 各校の教育は充実していると思うので、中学校入学時に他校へ流れていかないよう工夫がほしい。

じかい 次回のテーマとして

これまで4回の話し合いで、笹川地区の学校の課題や目指したい学校の姿が少しずつ見えてきました。第5回の会議では、広く地域の方に知っていただき、意見を求められるように、新しい学校のイメージをリーフレットにまとめて、配付につなげていきます。

◇ 第5回笹川地区における新しい学校づくり検討会議

【日時】平成28年10月14日(金)19時~

【会場】四郷地区市民センター2階ホール ※傍聴できます

【お問い合わせ】

よっがいちしきょういっくいんかいきょういくそうむか
四日市市教育委員会 教育総務課
せいさくグループ ☎ 354-8237